

日本応用藻類学会主催

日本応用藻類学会第 10 回大会

プログラム

開催日 2011 年 7 月 9 日 (土) 10:00~17:30

会場 東京都港区港南 4-5-7

東京海洋大学楽水会館大会議室

企画シンポジウム「海藻成分の未知なる作用」

近年、水産資源を活用する機運が社会的に高まり、特に海藻成分の生理学的機能に対する効果の研究が多く報告されるようになりました。日本は海に囲まれていることから水産資源を古くから生活の中に取り入れ、健康に役立てて来た歴史があります。

この度の東日本大震災で豊かな水産資源を有する三陸は壊滅的被害を被りましたが、既に地元の方々により復旧活動が行われ漁が再開されたと聞き、日本の水産業界の復興に貢献したいと願っています。

今回のシンポジウムでは、海藻成分に対する機能をより詳細に検討しオリジナリティーのある研究を展開することを視野にいれ、海藻成分に関する最新情報について紹介すると共に、今後進むべき方向性について議論を深めたいと考えています。

14:30~15:00 S01 海藻由来カロテノイドの健康機能性
平田孝 (京都大学大学院農学研究科)

15:00~15:30 S02 フコイダンの未知なる活性を求めて
丸山弘子 (北里大学大学院医療系研究科生体構造医科学群)

15:30~16:00 S03 紅藻類オゴノリ由来レクチンの探索と性状
垣田浩孝 (産業技術総合研究所四国センター)

企画シンポジウム特別講演

- 16:00～16:30 S04 東日本大震災後の天然藻場と海藻養殖業の現状（中間報告）
○村岡大祐*・高見秀輝*・吉田吾郎**・堀正和**・島袋寛盛**・桑原久実***・玉置仁****（*水研セ東北水研，**水研セ瀬戸水研，***水研セ水工研，****石巻専修大）
- 16:30～17:00 総合討論

口頭研究発表（午前の部）

- 10:00 A01 離岸堤における藻場造成の推移
大野正夫（高知大学名誉教授）
- 10:15 A02 宮城県女川町沿岸における藻場の現状と東日本大震災後の課題
○藤田大介*・大村浩之**・渡辺信次***・石川起也*（*東京海洋大，**漁港漁村研，***（株）バックロール）
- 10:30 A03 福島県の海藻相
須田昌宏（福島県立いわき翠の杜高等学校）
- 10:45 A04 フクロフノリ発芽体の生育に及ぼす温度，光量，塩分の影響
馬場将輔（(財)海洋生物環境研究所）
- 11:00 A05 アカモク天然藻体の生殖器床形成に及ぼす日長の影響
○吉田吾郎*・棚田教生**・寺脇利信*（*水研セ・瀬戸内水研，**徳島水研）
- 11:15 A06 バラスト水浄化膜の性能評価のためのブラシノ藻類テトラセルミスの有効性
岡内正典（水研セ増養殖研究所）
- 11:30 A07 The economically-important red seaweed *Gracilariopsis bailinae* Zhang et Xia as a biofilter component in tropical pond-based brackishwater aquaculture
○Rhea Joy Carton-Kawagoshi*,**, Bessie Joy Elle**, Valeriano L. Corre, Jr.**,
Masahiro Notoya*** and Daisuke Fujita*
*Tokyo University of Marine Science and Technology, **University of the Philippines, ***Notoya Research Institute of Applied Phycology
- 11:45 A08 紅藻フダラク由来の多糖類と培養法の検討
○梅井貴行*・Somayeh Daneshvar*・大塚耕司*・中谷直樹*・岡本充裕**・宮武智弘**・前田泰昭***・今村清***・石井孝定***（*阪府大・工，**龍谷大・理工，***阪府大・21 機構）

ポスター研究発表（13:00～13:30）

- P01 青森県沿岸における海藻バイオガス発電の経済性の検討
○桐原慎二*・谷生重晴**・能登谷正浩***（*青森県産業技術センター，**バイオ水素（株），***能登谷応用藻類学研究所）
- P02 AFLP 分析によるマコンブ産地間の遺伝的多様性の解明と変種識別
○前田高志*・山田嘉暢**・藤川義一***・桐原慎二***・四ツ倉典滋****（*北海道大学大学院環境科学院，**むつ水産事務所，***独立行政法人青森県産業技術センター****，北海道大学北方生物圏フィールド科学センター）
- P03 韓国釜山と莞島金日海域で栽培したコンブの生産性
○金南吉・張在吉・李和妍（韓国慶尚大学校海洋生命科学科）
- P04 隠岐海士町沿岸におけるマコンブ2種苗の生長と生長量におよぼす密度の影響
○依田欣文*・山河文広*・大西祥平*・大久保一嘉*・能登谷正浩**（*プラス事業海士町推進協議会，**能登谷応用藻類学研究所）
- P05 養殖アカモクに認められた2年目への再生
○藤川義一*・山田嘉暢**・前田高志***・四ツ倉典滋***・桐原慎二****（*青森水産総研，**むつ水産事務所，***北大北方生物圏フィールドセ，****青森産技セ）
- P06 亜熱帯性ホンダワラ類キレバモクと在来種ノギリモクとの光を巡る競合関係について
○八谷光介*・清本節夫*・吉村拓*・吉田吾郎**（*西海区水産研究所，**瀬戸内海区水産研究所）
- P07 オキナワモズクの採苗における下限水温の検討
○須藤 裕介*・山田真之*・能登谷正浩**（*沖縄県水産海洋研究センター，**能登谷応用藻類学研究所）
- P08 クビレズタの直立枝と小枝の生長に及ぼす水温と照度の影響
○山田真之*・須藤裕介*・能登谷正浩**（*沖縄県水産海洋研究センター，**能登谷応用藻類学研究所）

口頭研究発表（午後の部）

13:30 A09 生鮮コンブの鮮度評価方法に関する研究

○木下康宣*・大坪雅史*・鳥海滋*・吉野博之*・大野一**・川下浩一***・四ツ倉典滋****・大橋聡*****・戸田登志也*****（*北海道立工業技術センター，**(株)三和建設，***北海道こんぶ研究会，****北海道大学北方生物圏フィールド科学センター，*****フジッコ(株)）

13:45 A10 生鮮コンブの鮮度保持技術に関する研究

○木下康宣*・大坪雅史*・鳥海滋*・吉野博之*・大野一**・川下浩一***・四ツ倉典滋****・大橋聡*****・戸田登志也*****（*北海道立工業技術センター，**(株)三和建設，***北海道こんぶ研究会，****北海道大学北方生物圏フィールド科学センター，*****フジッコ(株)）

14:00 A11 冷風乾燥スジアオノリにおける色落ち防止方法の検討

池部慶太（高知県海洋深層水研究所）

14:15 A12 地域ブランドとヒジキ養殖

○北村 裕司*・矢野 竹男**・三島 隆**（*三重大学大学院 地域イノベーション学
研究科 博士後期課程，**三重大学大学院 地域イノベーション学研究科）

17:00～17:30 総会

17:45～19:45 懇親会（大学会館生協食堂）